

株主メモ

■事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
■定時株主総会	6月
■期末配当金支払株主確定日	3月31日
■中間配当金支払株主確定日	9月30日
■単元株式数	100株
■株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
■お問い合わせ先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
■同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
■上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
■ホームページ	http://www.taihonet.co.jp/

株主の皆さまの声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。


ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます


 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **6470**

いいかぶ


検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、「いいかぶ」と4文字入れて検索してください。

 空メールにより URL 自動返信 kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

 携帯電話からもアクセスできます QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



 ※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。
●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com

 大豊工業株式会社

お問い合わせ先 TEL(0565)28-2225 総務部広報室



第103期 株主通信

平成20年4月1日～平成21年3月31日

CONTENTS

- 株主の皆様へ
- 製品の紹介
- 営業の概況
- グローバルネットワーク
- 会社方針
- 連結決算の概要
- 業績ハイライト(連結)
- 株式の概況
- セグメント情報(連結)
- 会社の概況
- トピックス

 大豊工業株式会社

証券コード 6470

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび6月18日の当社定時株主総会および取締役会におきまして、代表取締役社長に選任されました。微力ながら、今後、誠心誠意社業発展のため努力をいたす所存でございます。

つきましては、ここに当社の第103期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）の決算の概況について、ご報告申し上げます。

平成21年6月

代表取締役社長
上田 建仁



営業の概況

当社の置かれた環境

わが国経済は、世界的な金融不安を背景とした景気の先行き不透明感により、企業収益の減速が顕著となりました。自動車業界におきましては、北米を中心として世界の自動車販売が低迷したことにより売上高が大幅に減少し、当社グループを取り巻く環境は、より一層厳しい状況となりました。

当期の業績

連結売上高は、901億5千2百万円（前期比17.2%減）、営業損失は12億2千3百万円（前期は57億5千6百万円の営業利益）、経常損失は13億9千3百万円（前期は56億2千万円の経常利益）、当期純損失は18億1千2百万円（前期は36億9千5百万円の当期純利益）となりました。

当期の配当金につきましては、中間配当金として前年同期と同額の1株当たり12円とさせていただきますが、期末の配当金につきましては、1株につき8円と決議いたしました。

今後の経営環境および当社の展開

今後の自動車産業は、金融不安を背景とした世界的な景気後退の影響を受け、自動車生産台数は激減、原材料価格および為替相場の乱降下など、今後数年間は、激動の中での企業経営を強いられることが予想されます。

このような状況のなかで、当社は、急激な変化にフレキシブルに対応し、持続的にグループが成長できる経営基盤を目指すため、当社グループの総力を結集し、目指す企業グループの姿を実現するために、この度「VISION 2015」を策定するとともに、新たな中期経営計画（09年度～11年度）を策定し、本年度より展開してまいります。

特に、09年度は、会社重点指針を「体幹を鍛え、試練をチャンスに！」とし、未来へ飛躍するための経営基盤強化を目指してまいります。

会社方針

中期経営計画（2009～2011年度）

●中期経営方針

基本に忠実な企業体質づくりと未来への飛躍

●スローガン

基本にかえり、未来を創造

●中期達成目標

1. 環境、安全、コンプライアンスが浸透した、地球と社会にやさしい企業グループ
2. 技術・品質、No.1のトップブランド商品を提供する企業グループ
3. 経営資源の最適配分により、世界に広がる企業グループ
4. 未来をになう人材を育成し、成長を続ける企業グループ



2009年度会社重点指針

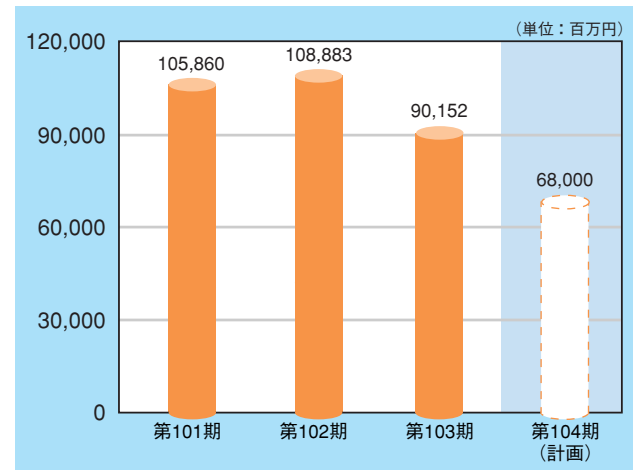
たいかん
体幹を鍛え、

試練をチャンスに!

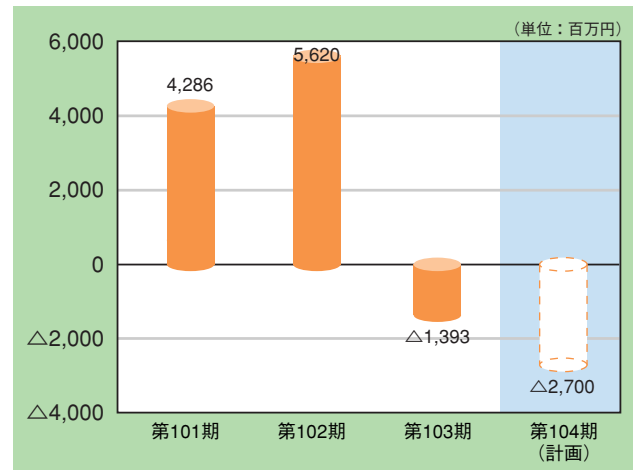
●重点項目

- 先の変化をにらんだ研究、技術開発力の強化と実行
- 変化に対応できる最適生産、システム、新工法の開発と実行
- モノづくりの会社として、開発から設計、生産、販売までスルーに見た原価の見える化と追求

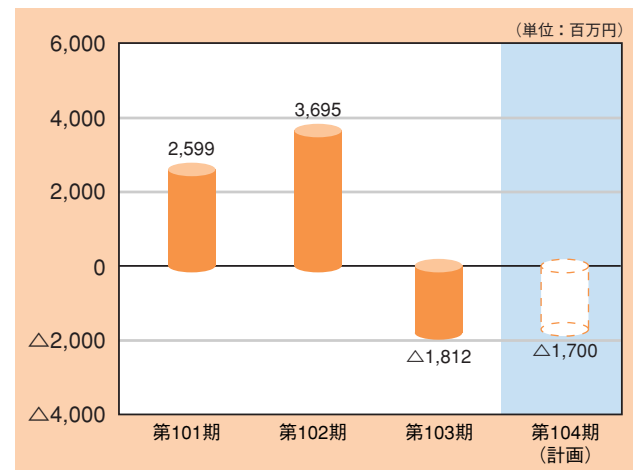
■ 売上高



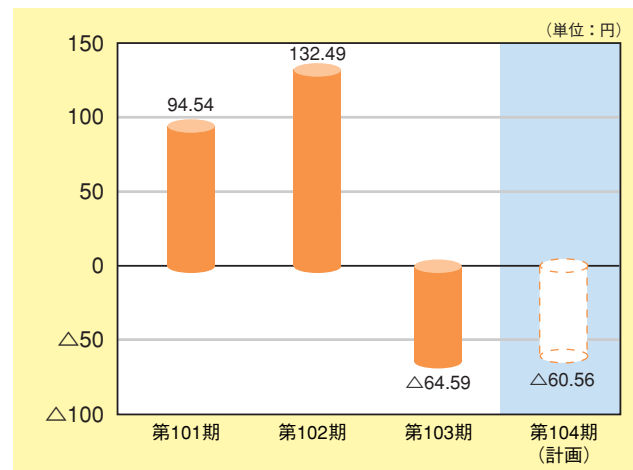
■ 経常利益



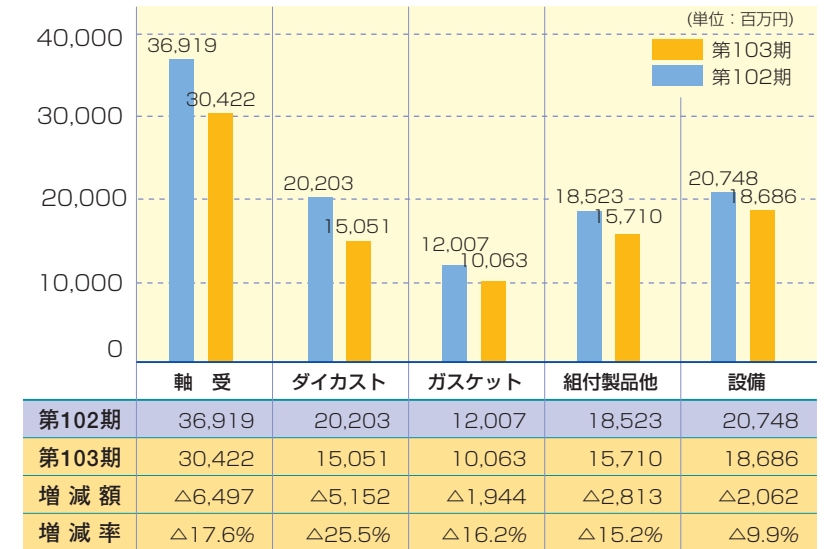
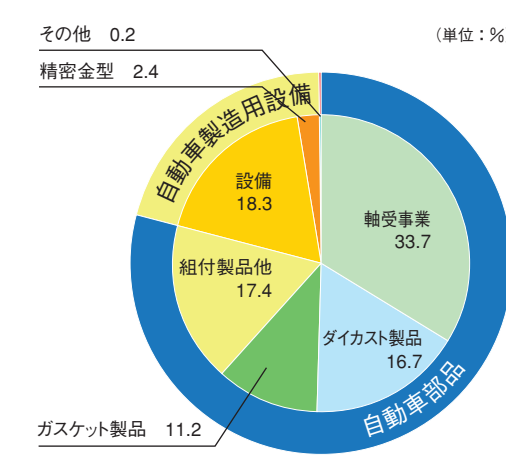
■ 当期純利益



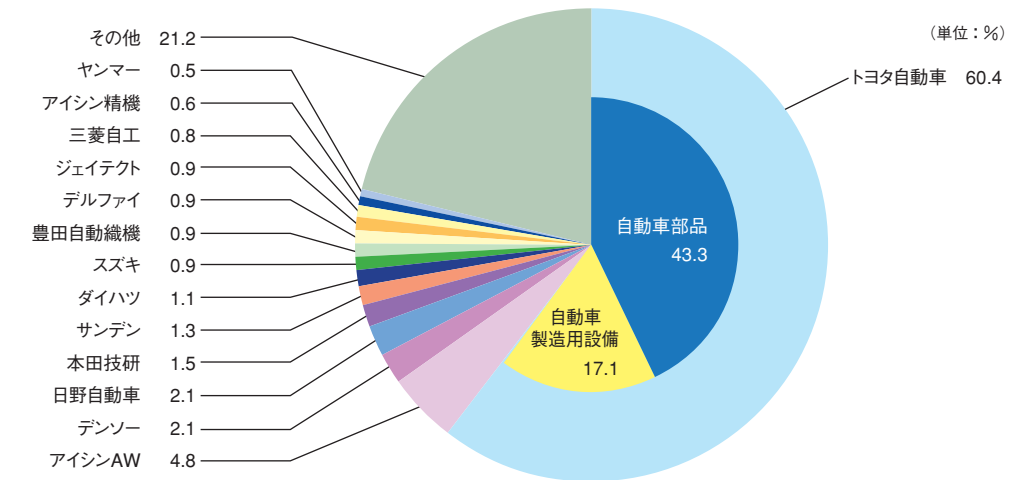
■ 1株当たり当期純利益



■ 事業別売上高



■ 客先別売上高構成



大豊グループ VISION 2015を策定

未来へ向けて成長し続ける企業を目指す当社グループの2015年を区切りとして、具体的な目標を「VISION 2015」として策定しました。従業員一丸となって目標を達成するために、2009年4月に「VISION 2015」をまとめた冊子を従業員一人一人に配布して浸透を図っております。

＜2015年大豊グループが目指す姿＞

- (1) 自動車用すべり軸受分野で、世界No.1の実現
お客様の立場・目線に立ち、常に先を見据えた研究開発を進め、世界No.1を実現します。
- (2) トップブランドの確立
モビティの課題解決に寄与する新製品を提供し、当社グループ製品をトップブランドとして確立します。
- (3) 型・設備・製造システム製品の確立
全工程をスルーしてみた製造システムとしての提案という新たなジャンルを確立します。



「VISION 2015」シンボルマーク



「日本ガasket株式会社」 本社移転完了

当社連結子会社の「日本ガasket株式会社」は、2008年8月に本社を東大阪市から豊田市に移転いたしました。これまで、大阪市と豊田市に分散していた企画、管理、営業部門の新社への集約、最大顧客であるトヨタ自動車株式会社、および親会社の当社と地理的に近接することによる業務の効率化を目的としております。

＜日本ガasket株式会社の会社概要＞

社 名：日本ガasket株式会社
 所 在 地：愛知県豊田市緑ヶ丘5-14
 出 資 比 率：大豊工業株式会社100%
 業 務 内 容：ガasket製品等の製造
 売 上 高：93.5億円

＜建物概要＞

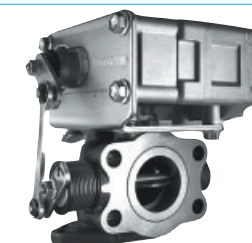
事務棟 鉄筋造 4階建
 1～2階 工場フロア、3～4階 事務部門フロア
 建物面積：646㎡
 延べ床面積：1,999㎡



日野自動車(株)より技術開発 優秀賞を受賞

日野自動車(株)より、当社が開発したバタフライ式EGRバルブが2008年度「技術開発 優秀賞」を受賞しました。

当製品は、日野自動車(株)の中・大型トラックのエンジンに搭載されており、排気ガス中の窒素酸化物（NOx）低減や燃費向上を目的に排気ガスの再循環量制御を行うもので、規制がますます厳しくなっていく環境下において、大変重要な役割を担っております。



バタフライ式EGRバルブ

「RAコーティングシリーズ」で岩木賞大賞を受賞

NPO法人精密科学技術ネットワークより、業績名「エンジン用すべり軸受に施す固体潤滑オーバーレイコーティング」で当社研究部とトヨタ自動車(株)の不破良雄氏が第1回「岩木賞」大賞を受賞いたしました。同賞は、表面改質・トライボコーティングの分野で大きな功績を残した研究に対して、表彰されるものです。

固体潤滑オーバーレイにより鉛フリー化とオーバーレイの新しいコンセプトを創成したこと、従来鉛合金軸受が使われていた高性能エンジン向けに世界的に採用が進んでいること、鉛合金軸受に比べCO₂排出量を40%低減できることなどが総合的に評価されたものです。



RAコーティングエンジンベアリング

協豊会 安全衛生研究会 会長賞を受賞

協豊会 安全衛生研究会より、当社は会長賞を受賞しました。2008年度の安全衛生管理・活動への取り組み状況、全役員自らの現地確認、社内外労働災害防止活動の展開等、全社でのさまざまな活動が認められたものであり、昨年に引き続き2年連続の受賞となりました。

※協豊会：トヨタ自動車(株)の仕入先団体



表彰状

■ 鉛フリー高性能エンジンベアリング

長年にわたるトライボロジー（摩擦・摩耗・潤滑の技術）の研究により、他社に先駆けて鉛フリーエンジンベアリングの実用化に成功しました。当社の鉛フリーエンジンベアリングは、高面圧・高周速領域での使用を実現し、高性能化するエンジンに対応。世界中の自動車メーカーから高く評価されております。



■ ブレーキブースタ用バキュームポンプ

ブレーキブースタ（倍力装置）用の負圧発生源として機能するバキュームポンプ。当社製品の特徴として、負圧特性の向上、駆動トルクの低減、騒音の低減を実現し、エンジンの低燃費化と静粛性に貢献すると同時に、極低温（-40℃）での使用にも耐えられる信頼性を確保しております。



■ 鉛フリー高性能ブッシュ

優れた耐焼付き性、耐摩耗性を備えた鉛フリーブッシュを開発。トランスミッションに使用される全てのブッシュの鉛フリー化を世界に先駆けて実現し、各社より高い評価を頂いております。



■ 鉛フリーバランスウェイト

自動車用ホイールに装着されるバランスウェイトは、従来は鉛製であったものを全て鉄製として、鉛フリー化を実現しております。また、クリップタイプ、分離タイプなどさまざまな使用条件に合わせたラインナップをしており、意匠性、取り付け性を損なうことなく使用できます。



■ シリンダヘッドガスケット

小型軽量、高出力、低燃費などの性能向上にともない高筒内圧化が図られるエンジンに優れたシール性で対応。さらに環境負荷物質規制に先駆けて、六価クロムフリー化を実現しております。



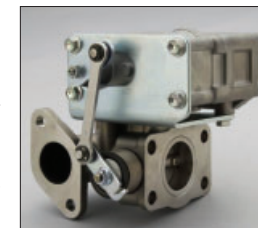
■ アルミダイカスト製品

高精度、高強度、複雑形状など、これまでダイカストでは困難とされてきたさまざまな製品に挑戦し、その高度な技術力で付加価値の高い製品を生み出しています。



■ バタフライ式EGRバルブ

バタフライ式EGRバルブは、流路抵抗および駆動力が小さいという利点がありながら、全閉時の締め切り性の悪さといった懸念事項により現在まで採用されてきませんでした。今回新コンセプトのシール構造を開発することで、日本で初めてバタフライ式EGRバルブを実用化しました。大量EGRと精密制御が可能となり、排気規制である新長期規制への対応に大きく貢献しております。



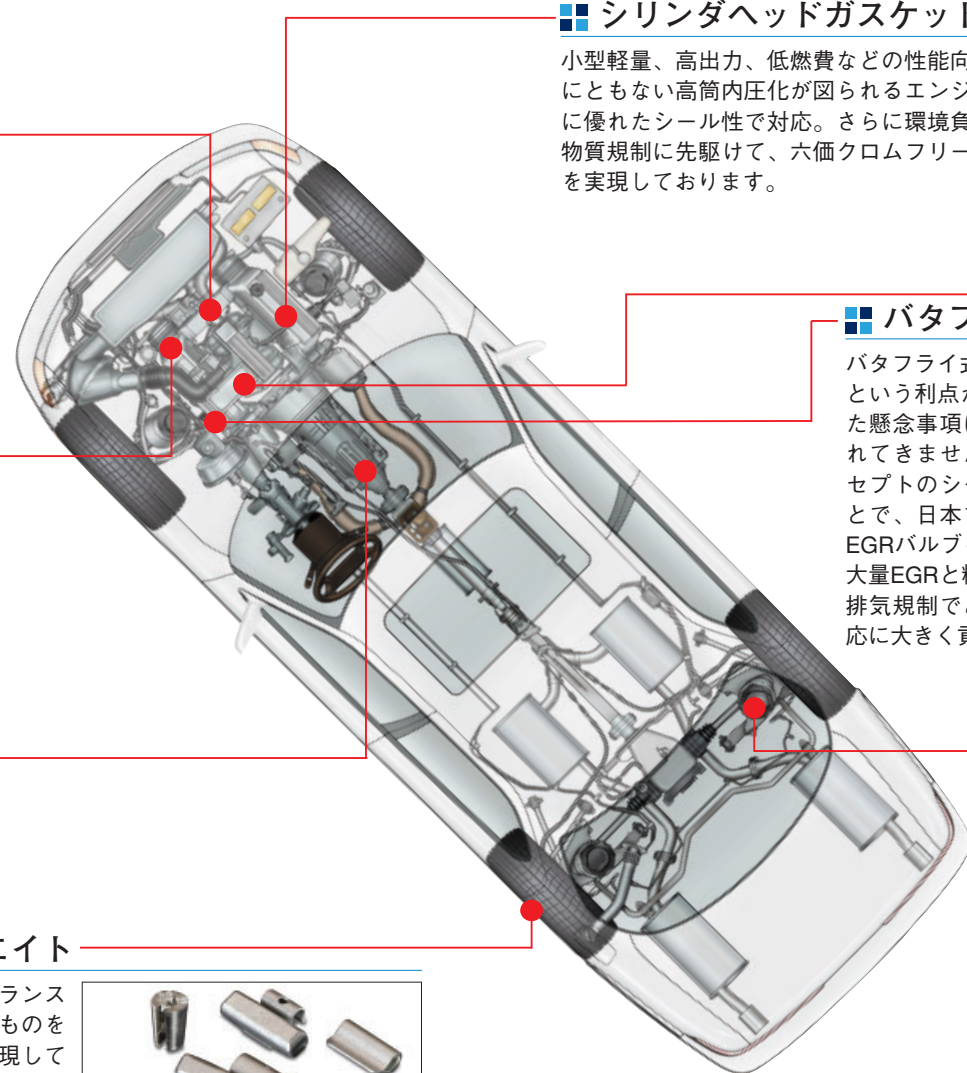
■ フロント・ロアアーム/アクスルビーム

新プレス成形工法「パイプ液封成形技術」によりプレス加工されたフロント・ロアアーム/アクスルビームは、部品の軽量化・高剛性化を実現しております。



■ 精密金型

焼結型、精密鋳造型、精密プラスチック成型など、多様な用途において極めて高精度を要求される精密金型を製造しています。



●大豊精機株式会社



- ・事業内容
自動車製造用設備
自動車用部品
- ・売上高
206.6億円

●日本ガスケット株式会社



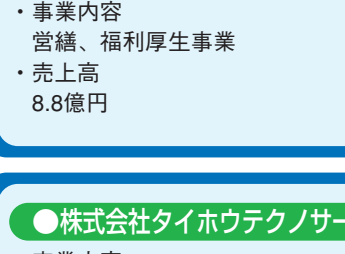
- ・事業内容
ガスケット製品等
- ・売上高
93.5億円

●株式会社ティーイーティー



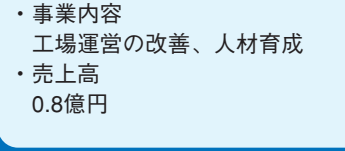
- ・事業内容
金型
自動車用部品
- ・売上高
25.3億円

●株式会社タイホウライフサービス



- ・事業内容
営繕、福利厚生事業
- ・売上高
8.8億円

●株式会社タイホウテクノサービス



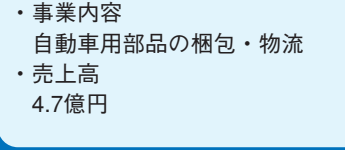
- ・事業内容
工場運営の改善、人材育成
- ・売上高
0.8億円

●大豊岐阜株式会社



- ・事業内容
自動車用部品
- ・売上高
38.3億円

●株式会社タイホウパーツセンター



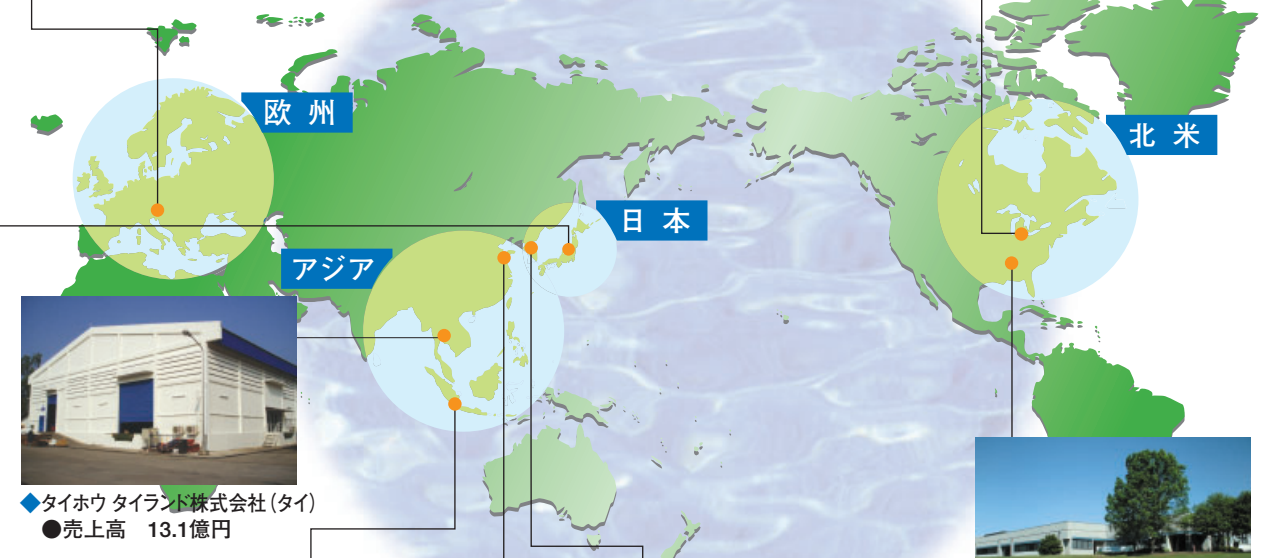
- ・事業内容
自動車用部品の梱包・物流
- ・売上高
4.7億円



◆タイホウ コーポレーション
オブ ヨーロッパ有限会社(ハンガリー)
●売上高 23.9億円



◆タイホウ コーポレーション
オブ アメリカ(米国)
●売上高 27.4億円



◆タイホウ タイランド株式会社(タイ)
●売上高 13.1億円



◆タイホウ ヌサンタラ株式会社
(インドネシア)
●売上高 9.0億円



◆大豊工業(煙台)有限公司(中国)
●売上高 22.2億円



◆韓国大豊株式会社(韓国)
●売上高 5.7億円



◆タイホウ マニュファクチャリング
オブ テネシー LLC(米国)
●売上高 6.3億円

連結貸借対照表

単位：百万円

資産の部			負債の部		
科目	当期 H21.3.31現在	前期 H20.3.31現在	科目	当期 H21.3.31現在	前期 H20.3.31現在
流動資産	31,901	46,416	流動負債	20,557	33,630
現金及び預金	10,814	14,530	支払手形及び買掛金	8,031	17,174
受取手形及び売掛金	12,182	20,495	短期借入金	1,659	2,116
有価証券	303	499	1年内償還予定の社債	5,000	5,000
たな卸資産	5,927	7,404	未払費用	3,572	4,338
繰延税金資産	974	1,184	その他	2,293	5,000
その他	1,739	2,331	固定負債	22,960	21,739
貸倒引当金	△40	△29	社債	5,999	10,999
固定資産	54,095	57,286	長期借入金	13,149	6,222
有形固定資産	48,128	51,405	退職給付引当金	2,153	2,271
建物及び構築物	11,527	12,035	その他	1,659	2,246
機械装置及び運搬具	19,512	22,094	負債合計	43,518	55,370
工具及び備品	1,278	1,527			
土地	12,699	12,215	純資産の部		
リース資産	44	—	株主資本	43,711	46,364
建設仮勘定	3,067	3,532	資本金	6,193	6,160
無形固定資産	685	543	資本剰余金	9,662	9,629
投資その他の資産	5,281	5,337	利益剰余金	28,044	30,761
合計	85,997	103,702	自己株式	△189	△188
			評価・換算差額等	△1,626	1,533
			その他有価証券	0	318
			評価差額金		
			為替換算調整勘定	△1,627	1,215
			新株予約権	72	42
			少数株主持分	321	391
			純資産合計	42,478	48,332
			合計	85,997	103,702

連結損益計算書

単位：百万円

科目	当期 H20.4.1から H21.3.31まで	前期 H19.4.1から H20.3.31まで
売上高	90,152	108,883
売上原価	81,118	92,602
売上総利益	9,034	16,281
販売費及び一般管理費	10,258	10,525
営業利益	△1,223	5,756
営業外収益	997	933
営業外費用	1,167	1,069
経常利益	△1,393	5,620
特別利益	61	560
特別損失	923	445
税金等調整前当期純利益	△2,255	5,736
過年度法人税等戻入額	△101	—
法人税、住民税及び事業税	297	2,019
法人税等調整額	△705	△101
少数株主利益	67	123
当期純損益	△1,812	3,695

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	当期 H20.4.1から H21.3.31まで	前期 H19.4.1から H20.3.31まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,300	12,121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,720	△8,926
財務活動によるキャッシュ・フロー	902	△2,689
現金及び現金同等物に係る換算差額	△815	29
現金及び現金同等物の増減額	△3,333	535
現金及び現金同等物の期首残高	13,782	13,060
新規子会社の現金及び現金同等物受入に伴う増加高	—	186
現金及び現金同等物の期末残高	10,449	13,782

連結株主資本等変動計算書

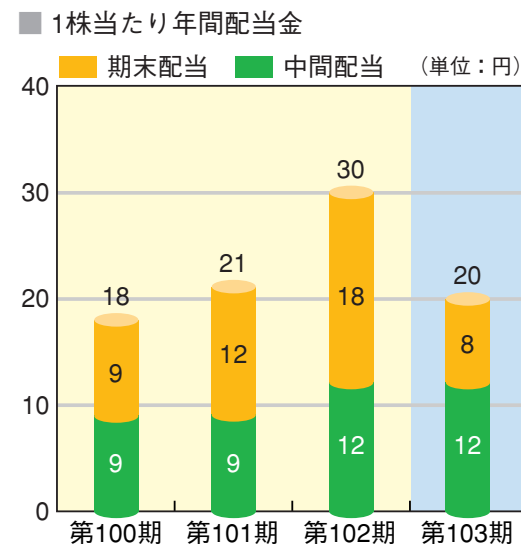
当期（H20.4.1からH21.3.31まで）

単位：百万円

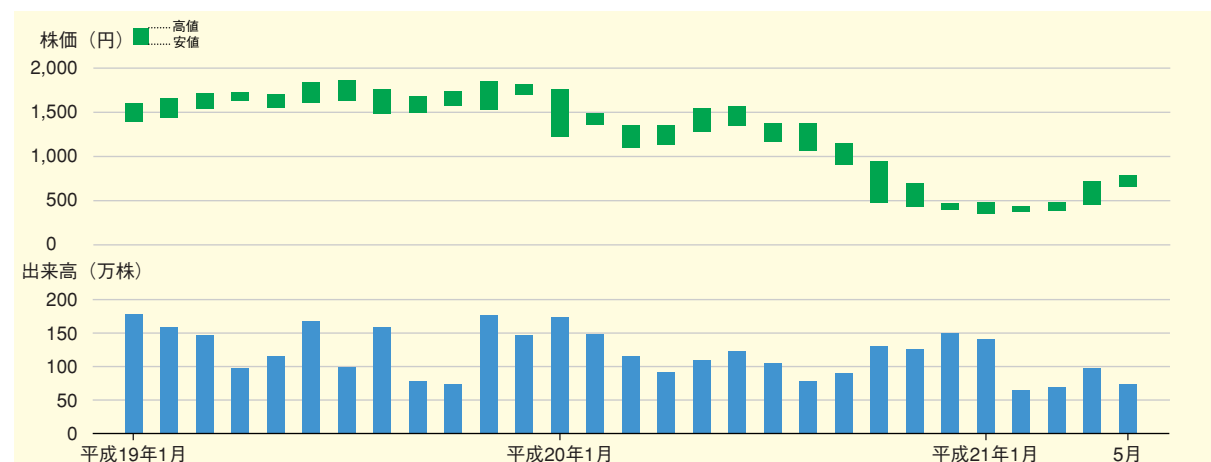
	株主資本					評価・換算 差額等	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計				
平成20年3月31日残高	6,160	9,629	30,761	△188	46,364	1,533	42	391	48,332
在外子会社の会計処理変更に伴う増減			△42		△42				△42
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△505		△505				△505
剰余金の配当（中間配当）			△335		△335				△335
当期純損失			△1,812		△1,812				△1,812
ストックオプション行使による資本組入	33	33			66				66
転換社債の株式への転換による新株発行									
自己株式の取得				△1	△1				△1
その他			△21		△21				△21
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額（純額）						△3,160	30	△69	△3,200
連結会計年度中の変動額合計	33	33	△2,674	△1	△2,609	△3,160	30	△69	△5,810
平成21年3月31日残高	6,193	9,662	28,044	△189	43,711	△1,626	72	321	42,478

■ 発行可能株式総数	48,400,000株
■ 発行済株式総数	28,222,657株
■ 株主数	4,789名
■ 大株主 (上位10名)	

株主名	持株数 (千株)
トヨタ自動車株式会社	9,676
株式会社豊田自動織機	1,427
日本発条株式会社	1,344
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4G)	1,342
豊田通商株式会社	1,071
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,027
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	539
大豊工業従業員持株会	480
シービーエヌアイエフインターナショナルキャップバリュートフオリオ	326
野々山 秀夫	305



■ 株価の推移



会社概要

創業 昭和19年1月
 資本金 61億9千3百万円
 従業員数 連結: 3,354名
 単独: 1,524名
 本社所在地 〒471-8502
 愛知県豊田市緑ヶ丘3-65
 TEL (0565) 28-2225 (代表)
 事業内容 軸受製品、ダイカスト製品、ガスケット製品、組付製品他、自動車製造用設備、精密金型等
 上記製品の製造および販売

事業所および営業所

- 本社/本社工場 (愛知県豊田市)
- 細谷工場 (愛知県豊田市)
- 篠原工場 (愛知県豊田市)
- 九州工場 (鹿児島県出水市)
- 春日井工場 (愛知県春日井市)
- 幸海工場 (愛知県豊田市)
- 土岐工場 (岐阜県土岐市)
- 東京営業所 (東京都中央区)
- 大阪営業所 (大阪府大阪市)
- 静岡営業所 (静岡県掛川市)
- デュッセルドルフ事務所 (ドイツ)

主な子会社

大豊精機株式会社
 株式会社ティーイーティー
 株式会社タイハウ ライフ サービス
 株式会社タイハウ テクノ サービス
 株式会社タイハウ パーツ センター
 大豊岐阜株式会社
 日本ガスケット株式会社
 タイハウ コーポレーション オブ アメリカ
 タイハウ ヌサンタラ株式会社
 タイハウ コーポレーション オブ ヨーロッパ有限会社
 韓国大豊株式会社
 大豊工業(煙台)有限公司
 タイハウタイランド株式会社
 タイハウ マニュファクチャリング オブ テネシー LLC

役員 (平成21年6月18日現在)

取締役社長	上田 建仁
取締役副社長	河合 弘義
取締役副社長	天野 利紀
専務取締役	天齋 和幸
専務取締役	熊田 喜生
常務取締役	山崎 謙一
常務取締役	近藤 隆彦
常務取締役	河野 文隆
取締役	松野 雅廣
取締役	島崎 敬一
取締役	川上 莊司
取締役	佐藤 真也
取締役	柴田 英知
取締役	河合 兼信
取締役	佐藤 光夫
常勤監査役	野々山 秀夫
常勤監査役	安藤 公夫
監査役	伊藤 洋一